

新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

テンプレート

申請番号 23-074	
研究課題名	ギラン・バレー症候群(GBS)を対象とした全国疫学調査
情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	GBS の患者数や症状、臨床的特徴などを明らかにすることを第一の目的としています。また、本研究は、Covid-19 の流行前後の6年間のGBS患者の臨床情報を比較し、Covid-19のGBSに対する影響を明らかにする観察研究です。後方視的に診療録から情報を収集し、回収したデータを元に、GBS 新規発症者数の推定及び臨床情報の分析を実施します。
利用または提供する情報の項目	臨床的背景(各症状の有無・重症度・病型・先行感染、ワクチン接種歴)・治療内容・予後・患者背景・末梢神経伝導検査、髄液検査・自己抗体の有無
対象者及び対象期間	2017年～2022年のGBS患者についてです。
利用の範囲	収集したデータは、千葉大学を始め、協同研究機関(慶應義塾大学)にも記録媒体を送付し、両方で解析を行います。
試料・情報の管理について責任を有する者	千葉大学医学部附属病院 脳神経内科 桑原 聡
問い合わせ先	新潟市民病院脳神経内科 他田正義
研究代表機関	千葉大学医学部附属病院脳神経内科
備考	